

東日本大震災 支援情報

北上市沿岸地域被災者支援室

本庁舎5階第4会議室内
☎ 3595・3596

【「再生可能エネルギー発電促進賦課金」の減免について】
東日本大震災で事務所や住居、その他の施設、設備に被害を受け、市町村長などから証明(建物などの被害概況が記載された「り災証明書」など)を受けた人、東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い避難指示区域など(旧緊急時避難準備区域を含む)から避難された人は、東北電力に申し出ると8月分から平成25年4月分まで電気料金に適用される「再生可能エネルギー発電促進賦課金」の減免措置を受けることができます。
※これにより減免を受けた場合、太陽光発電の余剰電力買取制度に伴う太陽光発電促進付加金についても、9カ月分が免除されます。

問い合わせ先
▼「再生可能エネルギー買取制度」および「再生可能エネルギー発電促進賦課金減免制度」に関すること
・ 経済産業省資源エネルギー庁再生可能エネルギー推進室 ☎ 0570-0571333 PHS、IP電話からは03-5552015850
▼「減免の申込」に関すること
・ 問い合わせ：東北電力コールセンター ☎ 0120-175-466
・ 申し込み：東北電力花北営業所(〒024-0094北上市本通り四丁目11番12号)
▼「賦課金減免用り災証明書発行」に関すること
・ 市民税課 ☎ 31463148(北上市役所本庁舎1階)
・ 消防防災課 ☎ 3713(北上消防署内)
※申請の際は、建物などの被害状況が確認できる写真または修繕などを行ったことが確認できる書類(領収書など)をお持ちください。
※すでにお持ちの「り災証明書」もご利用いただけますので、あらためて申請する必要はありません。

「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」とは？

日本の再生可能エネルギーを育てるため、太陽光、風力など再生可能エネルギーによって発電した電力を電力会社へ、一定期間、一定の価格で買い取るよう義務付ける制度で、7月1日から始まっています。

再生可能エネルギーを買い取る費用は「再生可能エネルギー発電促進賦課金」という形で、電気料金の一部として8月分から利用者が負担します(従量制供給の場合の平成24年度単価は1kwhあたり0.22円)。

減免額計算例(資源エネルギー庁試算)

標準家庭(1カ月の電気使用量：300kwh、電気料金：約7,000円)の場合

- ・ 再生可能エネルギー発電促進賦課金
300kwh×0.22円/kwh=66円
- ・ 太陽光発電促進付加金
300kwh×0.04円/kwh=12円
- ・ 合計78円(月額)・・・減免額

市内の避難者状況 (7月20日現在・合計280世帯、611人)

田野畑村	宮古市	山田町	大槌町	釜石市
1世帯	10世帯	29世帯	78世帯	57世帯
4人	17人	59人	152人	139人
大船渡市	陸前高田市	宮城県	福島県	市内間
17世帯	36世帯	24世帯	21世帯	7世帯
36人	67人	55人	63人	19人

※市で把握している人数です。市内に避難している人で、まだ北上市に連絡していない人はご連絡ください。



NPO法人フォルダ主催の第3回避難者交流会で流しそうめんを楽しむ雇用促進住宅堤ヶ丘宿舎の皆さん

末松復興副大臣が 企業誘致視察で来庁

復興庁の企業立地・検討チームは4日、被災地の企業誘致を進めるための先遣地視察として当市を訪問。同チーム長の末松義規復興副大臣は「復興には雇用確保が必要。東北の被災地に100社の企業誘致を目指す。北上市など自治体のノウハウを学び支援につなげたい」と説明。高橋市長や幹部職員と企業誘致の経過や企業立地の支援制度、人材育成の取り組みなどについて意見を交わしました。



企業誘致などについて高橋市長や幹部職員と意見交換する末松副大臣(左)

市の動き

有限会社山城陸運と 企業立地協定を調印



調印後に握手を交わす山城代表取締役社長(右から2人目)、高橋市長ら

同社は、鋼材を中心に商社やメーカーなどの資材の運送業務を行っていて、今回新設する拠点は、国内6カ所目となります。北東北3県のより細かなニーズに応えるとともに、荷主と提携し事業展開を図ることを目的とし、12月から操業を開始する予定です。

まちづくりチャレンジ補助金採択結果

市民公募型協働事業補助金(まちづくりチャレンジ)の審査会と公開プレゼンテーションは5日、市生涯学習センターで行われました。これは、地域社会の課題解決や、地域活性化を図る市民活動、地域コミュニケーション活動、

企業の地域貢献活動といった自発的な公益活動を応援し「協働によるまちづくり」を実現しようとするものです。

公開プレゼンテーション終了後の審査会では、市の採択事業2件と、本事業の協働相手である「特定非営利活動法人きたかみ市民活動基金」採択事業2件を決定しました。

選ばれた事業と団体は次のとおりです。
○復活裏千本桜並木!極楽寺への道景観づくり事業(稲瀬町自治協議会)

○あづま海道道標設置および路線詳細地図作成事業(北上あづま海道歩く会)
○生きづらさを抱える若者のための支援プログラム作成事業(SSST教室・あじつこ)
○秋葉神社火防祭歴史事業

■定点測定結果(毎週水曜日測定) 6月19日~7月18日(地上1mを測定)

(単位: $\mu\text{Sv}/\text{時}$)

本庁舎屋上	0.05~0.06
黒沢尻西小学校	0.06~0.07
黒岩小学校	0.06~0.08
飯豊学童保育所	0.05~0.06
豎川目運動場	0.03~0.04
江釣子小学校	0.05~0.06
北上総合運動公園	0.06~0.07

(国が示した学校などの望ましい数値: $1\text{mSv}/\text{年}$)
(県が除染の補助対象とした数値: $1\mu\text{Sv}/\text{時}$)
 1mSv (ミリシーベルト)= $1000\mu\text{Sv}$ (マイクロシーベルト)

○簡易放射線測定器を貸し出しています

- ▷貸出期間...1日(開庁日の午前9時~午後5時)
- ▷測定内容・範囲...空間放射線量率($\mu\text{Sv}/\text{時}$)・市内に限る
- ▷対象...市内に住所がある個人・団体
- ▷貸出料金...無料
- ▷申し込み...事前に電話で予約。申請用紙と身分証明書のコピーを生活環境課へ

生活環境課 内線 3422~3424

■市内産農産物の放射性物質簡易検査結果(6月分)

キュウリなどの野菜、フキなどの山菜、米について検査し、延べ44検体のいずれからも、国の基準値(1kg当たり100ベクレル)を超える放射性セシウムは検出されませんでした。

農政課 内線 5115~5116

※定点・市内産農産物の測定結果の詳細は、市のホームページに掲載しています。今後とも測定を継続し、傾向を確認していきます。

(特定非営利活動法人きたかみ観光NEXT)



まちづくりへの思いを発表する公開プレゼンテーション

住みよさランキング 県内1位

全国の市を対象にした「住みよさランキング2012」版(東洋経済新報社が毎年公

表が6月29日発表されました。北上市は788都市中173位。岩手県内では1位北海道・東北でも9位になりました。

「住みよさランキング」は、「安心度」「利便度」「快適度」「富裕度」「住居水準充実度」の5つの観点で、国などの公的な統計による14指標から偏差値を算出し、その単純平均を総合評価としてランキングしたものです。

ふるさと北上 応援寄附

北上市のまちづくりを応援していただく「ふるさと北上応援寄附」として、次の皆さんからご支援をいただきました。ありがとうございます。

○南川真由美さん(東京都江東区)○和佳会(北上市)○田口綾子さん(東京都大田区)○竹澤健一さん(東京都大田区)○菊池みゆきさん(大阪府大阪市)○千葉一矢さん(東京都東大和市)

(4月1日~6月30日・受け付け順)

▼申し込み・問い合わせ: 財政課 内線 3314